

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
1	設計書(金抜き)		表紙の適用単価期	平成24年7月1日公共とありますが、市販本の「建設物価」、「積算資料」等は何月号を参考にしたらよろしいでしょうか。ご教示ください。	平成24年4月号です。
2	設計書(金抜き)	3	間接工事費 ・共通仮設費 ・現場管理費 ・一般管理費	設計書の3～5ページにあります左記項目の率計算に係る部分は、「平成23年度版 廃棄物処理施設整備実務必携 第2編 別表2 (2) 請負工事の場合(P.162)」に記載された率と考えるとよろしいでしょうか。ご教示ください。	本工事は「循環型社会形成推進交付金」に基づく事業です。「平成23年度版 廃棄物処理施設整備実務必携 第1編 別表1 算定基準 P57」を参照して下さい。また、当該必携に未掲載の経費は「平成20年改訂版 水道事業実務必携」を参照。
3	設計書(金抜き)	148	生コンクリートの配合について	18-8-40(高炉)とありますが(他の箇所にもあります)、同じ配合でも「W/C=60%以下」の記載があるものがあります。設計書記載どおりと考えるのか、すべて「W/C=60%以下」と考えるか、どちらでしょうか。ご教示ください。	設計書どおりに積算して下さい。基本的に均しコンクリートは、水セメント比(W/C)を60%以下と定めておりません。「土木工事共通仕様書 平成22年4月 福岡県県土整備部 3-3-3 配合 P38」参照。
4	設計書(金抜き)	278	生コンクリートの配合について	24-8-20(25)(高炉)とありますが(他の箇所にもあります)、「W/C」記載がありません。設計書記載どおりと考えると、「W/C」の指定はないと考えるのかどちらでしょうか。ご教示ください。	24-8-20(25)は鉄筋コンクリート構造物で、水セメント比(W/C)は55%以下です。3同様に「土木工事共通仕様書 平成22年4月 福岡県県土整備部 3-3-3 配合 P38」参照。
5	設計書(金抜き)	418	かご工の割ぐり石について(かご工全体)	割ぐり石は現地発材で数量が記載されていますが、これは数量把握のための数量であり、積算を行う場合の金額は「ゼロ円」と考えるとよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおり。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
6	設計書（金抜き）	422	パネル設置費	パネル設置工 S切断タイプ（最上部ST特パネル含む）にパネル切断費が計上されていません。必要と思いますが、どのようにお考えでしょうかご教示ください。	STパネル切断長の1.7mは計上していますがSパネルの切断（15枚分、21.3m）が計上漏れです。計上漏れは設計変更にて対応しますので、この計上漏れを含めずに積算して下さい。（設計書どおり積算） 別途【入札資料に係る修正一覧表】参照。
7	落札者決定基準書	12	2. 標準案の内容等（満たすべき要求要件等）	「設計図書等（設計書、仕様書など）による」と記載していますが、特記仕様書の第2章施工条件を見ますと、標準案の具体的な記述がありませんが、標準工程の提示を御願ひできますでしょうか。又、別途水処理関連の建設期間の提示についてご教授願ひます。	工程表（別紙1）を参考として公表します。 水処理施設関連の建設期間は平成26年1月から平成28年3月予定（試運転含む）。
8	落札者決定基準書	9	3. 提案にあたって 3)その他 -(a)	・工事目的物の基本的な形状、規格の変更を要する提案は評価しないとありますが、コンクリートの配合の変更、コンクリートの混和剤添加の提案は表記に該当するのでしょうか？	コンクリートの配合の変更は、工事目的物の基本的な形状、規格の変更に該当します。 コンクリートの混和剤添加は上記に該当しません。
9	落札者決定基準書	13	1. 視点	・地元企業（雇用）、地元資材（県産）等の活用への取り組みが具体的に示され...とありますが、企業名の記載は可能ですか？	企業名の記載は可能です。 提案された内容については、履行する義務が発生します。
10	特記仕様書	4	第2章施工条件 第13章（9）その他	・覆土仮置場に盛土する現地発生品（岩塊）の規定についてご教唆下さい。（例：30cm以下等）	30cm程度とします。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
11	福岡都市圏南部環境事業組合低入札価格調査実施要綱	2	第8条	低入札価格調査時に提出する関係資料として6項目が挙げられていますが、書式の有無、及び有る場合の入手方法をご教示ください。	書式は定めておりませんので任意様式となります。
12	福岡都市圏南部環境事業組合低入札価格調査実施要綱	2	第8条	低入札価格調査時に提出する関係資料として、「その他契約当事者が必要と認める事項」と記載されていますが、本案件においては、どのような事項でしょうか。	低入札価格調査対象者から提出された資料をもとに判断します。
13	設計書（金抜き）	451 452	第1-376号及び377号 代価表	遮水工の遮水管理システムの代価表において、数量、規格及び仕様について内訳がありませんので、ご教示ください。	図面番号3-6 遮水工敷設標準断面図（1）の左下に遮水管理システムの仕様を示しています。 検知対象面積は1.3haです。（設計書 第1-6号明細書2行目参照）
14	特記仕様書	3	第2章 第13条	・別途発注予定の水処理施設関連工事の発注時期、工程をご教示ください。	7と同様。
15				・水処理施設関連工事を行うために、部分的に引渡し等を行う必要がある場合、その範囲と期日をご教示ください。	範囲としては浸出水集排水管の一部と浸出水調整槽（池）となり、期日は平成27年下期と考えています。（試運転の状況によって判断します）

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
16				・標準案の工事工程表、土量配分計画をご開示願います。	工程表（別紙1）を参考として公表します。 土量配分表（別紙2）を参考として公表します。
17	特記仕様書	4	第2章 第13条	・交通誘導員の編成人員の表では、交通誘導員Aは0人（特記仕様書P4 第2章第13条）ですが、特記仕様書P5 第3章第18条では、工事車両出入口に交通誘導警備検定合格者（1級または2級）を配置することとなっています。標準案では交通誘導員は交通誘導警備検定合格者を見込まれていると考えてよろしいでしょうか。	当初設計としては設計書のとおり「交通誘導員B」です。「交通誘導員B」で積算して下さい。
18	様式集	19	第18号様式	・「施工計画に関する提案」の評価の視点について、「工程計画について評価する」とありますが、工程上の余裕を確保する工夫・手段が評価の対象となると考えてよろしいですか。あるいは、数値的な提案（工程短縮日数や工程上の余裕確保日数）の「数値」が評価の対象となりますか。優位と判定する評価基準をご教示ください。	落札者決定基準書の「別紙3 技術提案書作成にあたっての留意点等 P12」、「評価しない提案について P14」を参照して下さい。
19	様式集	24	第23号様式	・「企業評価、地域貢献に関する提案」の評価の視点について、数値的な提案（地元契約予定金額の工事費に占める割合や地元契約会社数）は、評価の対象となりますか。	評価の対象となります。 提案された内容については、履行する義務が発生します。
20	落札者決定基準書		様式15号～18号・23号	・「複数の提案をまとめて記載してはならない」とありますが、効果をより高めるための複合的な提案、システム提案は可能でしょうか。 例：コンクリート構造物の養生を強化する（側壁は を用い、底版は を用い、材齢 日まで養生を行う。養生状況は××にて継続的に監視する。）	一つの実施内容に複数の実施内容が含まれる場合は1つの実施内容のみ評価します。 質問例は2つの提案と判断します。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
21				・ 共通仮設費、現場管理費、一般管理費を算定する際の工種経費をご教示ください。	2 と同様。
22	特記仕様書	3	第2章 第13条 (1)	建設中の都市計画道路の工事予定と関連する工種（道路内埋設物など）の工期制約はないのでしょうか。	都市計画道路の工事予定については、福岡県施工のため、お答えできません。 都市計画道路に埋設する占用物については、工程表（別紙1）のとおり平成25年内に施工して下さい。
23	特記仕様書	3	第2章 第13条 (1)	地元関係車両が通行する事業用地内の現道の位置を教えてください。	現況図（別紙3）を参照してください。なお、工事の進捗によりルート変更が生じる場合があります。
24				調整池容量の計算書と各流域の流末排水部の流量等の検討書がありましたら開示をお願いいたします。	防災調整池（A～D）計画平面図の諸元一覧表を参照して下さい。
25				地質調査に関する資料の提示や閲覧をお願いできないでしょうか。	掲示図面及び（仮称）福岡都市圏南部最終処分場生活環境影響調査書（P5 - 117～）を参照して下さい。 ホームページ掲載

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
26				土量計算をはじめとする各工種の数量計算書の提示をお願いできないでしょうか。	仕様書の数量での積算をして下さい。
27	図面			計画平面図では現況線が見つらいので、現況平面図の配布をお願いできないでしょうか。	現況図（別紙3）を参考として公表します。
28	設計書（金抜き）	8	第1-1号明細書	第1-1号明細書の造成工 クラッシャ材運搬 二次仮置（伏谷）の伏谷とはどこのことでしょうか。	福岡市東部（伏谷）埋立場 住所：福岡県糟屋郡久山町大字山田1431 - 1
29	質問回答	別紙2	土量配分表	別紙2の土量配分表の場外残土の中硬岩47771.1m3は破碎後最終的にどのような処理（場外仮置きや捨土など）になるのでしょうか？また、その場合の場所や運搬距離などもご教示下さい。	最終処分場事業地に隣接する公共用地への仮置きを行います。平面図（別紙4）を参考として公表します。
30	特記仕様書		2. 遮水工特記仕様書第2条 施工	「3. 接合箇所は監督員の全数確認とする。」検査の方法は具体的に決まっているのでしょうか	施工者と協議により決定します。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
31	特記仕様書		2. 遮水工特記仕様書第2条 施工	「6. 保護土を行う際は 試験施工を行うこと。」と記載されているが、保護土とは保護アスファルトコンクリートのことでしょうか。	一部の範囲において、保護アスファルトの上に、保護土（ベントナイト改良土15cm + 良質土15cm）の施工を行います。
32	特記仕様書		4. 新技術活用工事関係特記仕様書 第1条 2.	技術名モルタル吹付工（法面モルタル補強用ビニロン繊維）の使用材料を他の製品に変更することは可能なのでしょうか。設計図書図面番号3-6には「ビニロン繊維」等と記載されていますので確認します。	提示している工法が標準仕様となりますので、同等品以上であれば、可能だと考えます。
33	落札者決定基準書	8	様式15号～18号・23号	質問回答No.20で「質問例は2つの提案と判断します。」となっていますが、地元企業、地元資材等の活用についても同評価となるのでしょうか。 例：資材については地元資材を積極的に活用する（材はA会社、××材はB会社、 材はC会社）	お見込みのとおり。 提案された内容については、履行する義務が発生しません。
34	落札者決定基準書	別紙2	3. 提案にあたって3)その他 - (a)	質問回答No.8で「コンクリート混和剤添加は該当しません。」となっていますが、コンクリート混和材も工事目的物の基本的な形状、規格の変更を要する提案には該当しないと考えてよろしいのでしょうか。	コンクリート混和材は多種多様であり、落札者決定基準書（P14）を参照して下さい。
35	入札説明書	11	(7)才 提出書類	・工事費内訳書（第12号様式）を作成する際は、技術提案履行に必要な費用を計上する必要がありますか。計上する必要がある場合、その費用は行を挿入し項目を追加して提出するのでしょうか。ご教示願います。	工事費内訳書（第12号様式）への行の追加は、行わないで下さい。なお、工事費内訳書は入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書として下さい。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
36	入札説明書	7	8(12) 低入札価格調査	・低入札価格調査基準価格を算定する際は、技術提案の履行に必要な費用を考慮されるのでしょうか。ご教示願います。	考慮しません。
37	様式集	24	第23号様式	・「企業評価、地域貢献に関する提案」について、企業名の記載は可能とのご回答をいただきましたが、企業体の構成員が自社施工を行う場合にも会社名を記載してよろしいでしょうか。記載して良い場合、記載の仕方をご教示願えますでしょうか。	構成員は元請業者であり、加算対象にはなりません。
38	特記仕様書	2	第9条 建設発生土の処理	現地には、破碎処理した石材が数多く残置されていますが、建設発生土として流用可能なのですか。あるいは、着工までに搬出予定なののでしょうか。ご教示願います。	着工までに残置しているものは、本工事で流用します。
39	落札者決定基準書	9~13	様式15号~18号・23号	・「複数の提案をまとめて記載してはならない」とありますが、ひとつの目的で、ひとつの実施方法であれば対象部位ごとに実施期間、実施時期が変わっても複数提案とはならないものと解釈してよろしいでしょうか？ご教示お願いします。	お見込みのとおり。
40	落札者決定基準書	14	評価をしない提案	・「形状、規格等の変更を要する提案は評価しない」とありますが、例えば、コンクリートの規格とは、呼び強度、スランプ、骨材径、W/C、セメント種類すべて対象と解釈してよろしいですか？ご教示お願いします。	お見込みのとおり。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
41	落札者決定基準書	10	視点	・「現況法面勾配が約3分の斜面・・・」とありますが、現況法面とは、本工事で、掘削しない法面に限った箇所と解釈してよろしいでしょうか？ご教示をお願いします。	お見込みのとおり。
42	図面番号	3-3、 1-1-7 ~ 1-1-13	S-8の勾配について	・図面番号1-1-7~1-1-13の現況法面（人力整形）は勾配が5分以上ある断面もありますが、図面番号3-3の遮水シート施工時は1:0.5となっています。人力整形で1:0.5に整形するとの解釈してよろしいでしょうか？ご教示をお願いします。	遮水シート施工面積算出のために1:0.5を用いています。 S-8全てを1:0.5に整形する必要なく、モルタル吹き付け工、遮水シートの施工が安全に行える現況法面の整形と考えます。
43	落札者決定基準書	9~13	様式15号~18号・23号	・「技術提案書作成にあたっての留意点等」について、強調文字、アンダーライン、着色文字、行間の変更は可能でしょうか？ご教示をお願いします。	可能です。
44	金抜き設計書	71	中硬岩掘削（オープン）伏谷分の運搬距離について	第1-18号代価表にダンプトラック運搬 L=0.4kmとあります。これは工事箇所から伏谷までのダンプトラック運搬と考えます。その場合の運搬距離は1.4kmとなりますが、どのようにお考えでしょうか。ご教示ください。	「第1-18号代価表 中硬岩掘削 ダンプトラック運搬 L=0.4km 伏谷分」とは岩掘削、積込、場内仮置場までの運搬の一連の作業です。第1-36号代価表にてクラッシャーから伏谷までの運搬、整地の一連の作業を計上しています。
45	金抜き設計書	14	人力による切土整形について	整形の仕上げ精度（平坦性）はどの程度をお考えでしょうか。ご教示ください。	下地の安定と吹付の施工を考慮した精度と考えます。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
46	金抜き設計書	17	人力による切土整形について	遮水シートの下地となるモルタル吹付（ビニロン繊維）のための整形と思われますが、仕上げ精度（平坦性）はどの程度をお考えでしょうか。その精度で吹付材のロス率が相当変化すると考えます。お考えをご教示ください。	下地の安定と吹付及び遮水シートの施工を考慮した精度と考えます。
47	金抜き設計書	2	残土処分量について	設計書では処分工残土処分がV = 5000m ³ と標記されていますが、土量配分表にはV = 52771.1m ³ と表記されています。どちらが正しい数量でしょうか。ご教示ください。	土量配分表の5000m ³ とは、土砂の場外処分の数量です。第1-1号明細書で土工、第1-16号明細書で処分料を計上しています。 土量配分表の47771.1m ³ については、29の回答を参照して下さい。 52771.1m ³ とは、上記の処分量の合計（5000 + 47771.1）。
48	設計図書	1-2-1	法面保護について	防災調整池A、B法面で盛土法面（植生無）ふとんかご（薄型タイプ）と黄緑色のハッチング表記がありますが、土工図を見るとこの部分の中硬岩の切土法面になっています。どちらが正しいのでしょうか。ご教示ください。	切土を要しない部分には、ふとんかご（薄型タイプ）の施工を行います。積算は設計書（金抜き）のとおり行って下さい。
	以下余白				